



みなもとのさねとも

源実朝 は、なぜ暗殺されたの



^{くぎょう}公暁に、父のかたきとうらまれていたからのよう
だが、真相はわからないままだよ。

公暁の父である第2代^{しょうぐん}将軍の^{みなもとのよりいえ}源頼家は、^{ひきし}比企氏と組んで、^{ほうじょうし}北条氏をたおそう
としました。しかし、1203年、頼家が重い病気にかかっている間に、比企氏が
ほろぼされ、弟実朝が、12歳^{さい}で第3代将軍になりました。病気が治った頼家は、
^{いず}伊豆の^{しゅぜんじ}修禅寺にうつされ、^{よくねん}翌年、暗殺されました。暗殺を命令したのは、^{ばくふ}幕府の第
一の実力者だった^{ほうじょうときまさ}北条時政だ、という説が有力です。

公暁をそそのかした^{くるまく}黒幕がいたらしい

頼家が死んだとき、公暁は5歳で、おばあさんの^{まさこ}政子に育てられ、^{つるがおかはちまんぐう}鶴岡八幡宮の
^{べつとう}別当という役職につきました。彼は、父を殺したのは実朝だ、と信じていたよう
です。当事13歳だった実朝が、頼家の暗殺を命令する、ということは考えにくいの
で、公暁をそう信じこませた^{くるまく}黒幕がいたのではないかと、いわれています。

黒幕は^{ほうじょうよしとき}北条義時と政子か？

実朝には子どもができなかったので、^{ほうじょうよしとき}北条義時（時政の子）と^{ことばじょう}政子は、^{ごとうはじょう}後鳥羽上
^{こう}皇の^{おうじ}皇子を、次の^{こうほしや}将軍の候補者にしました。公暁は、^{らんぼう}乱暴な性格の人物だったので、
候補者からはずされました。義時と政子には、今すぐ実朝を暗殺する理由は、見当
たらないようです。

黒幕は^{みうらよしむら}三浦義村か？

三浦義村は、北条義時に次ぐ第二の実力者です。彼は、公暁を将軍につけて、自
分が幕府を支配しようと考えていた、という説があります。公暁は、実朝を殺した
後、義村のやしきに行こうとしましたが、とちゅうで、義村の家来に殺されました。
そのため、実朝暗殺の真相は、なぞのままになってしまいました。